

第21回 FEL と High-Power Radiation 研究会

(平成26年度第4回量子ビーム科学研究施設研究会)

プログラム

2014年12月11日(木)～12日(金)

大阪大学産業科学研究所 管理棟1階 講堂

12月11日(木)

- 12:30～ 受付開始
- 13:05 開会挨拶
【座長】 柏木 茂 (東北大学)
- 13:10～13:35 産研 THz-FEL の現状
川瀬 啓悟 大阪大学
- 13:35～14:00 LEBRA-FEL のマシントラブルと発振強度の推移
野上 杏子 日本大学
- 14:00～14:25 次世代アンジュレータ開発における超伝導技術のポテンシャル
紀井 俊輝 京都大学
- 14:25～14:50 超伝導電子銃の開発状況
許斐 太郎 分子科学研究所
- 14:50～15:10 休憩 (20 分間)
- 【座長】 加藤 政博 (分子科学研究所)
- 15:10～15:35 東北大学電子光理学研究センター-t-ACTS における極短パルス電子ビーム生成
柏木 茂 東北大学
- 15:35～16:00 SACLA の現状と今後
大竹 雄次 理化学研究所
- 16:00～16:25 半導体リソグラフィのための EUV-FEL の提案
羽島 良一 日本原子力研究開発機構
- 16:25～16:45 休憩 (20 分間)
- 【座長】 磯山 悟朗 (大阪大学)
- 16:45～17:45 《招待講演》高強度 THz パルスを用いた物質制御と FEL 光による有機微結晶の
アブレーション
永井 正也 大阪大学
- 18:00～20:00 懇親会 キッチン BISOYOKU

12月12日(金)

【座長】 川瀬 啓悟 (大阪大学)

- 9:00~9:20 高速検出器を用いた阪大産研 THz-FEL の特性測定
船越 壮亮 大阪大学
- 9:20~9:40 干渉計と高速 THz 検出器を用いた FEL の特性測定
矢口 雅貴 大阪大学
- 9:40~10:00 フォトカソード RF 電子銃用 27MHz ファイバーレーザー発振器の開発
堤 亮太 大阪大学
- 10:00~10:20 広いパワー発展領域における FEL 増幅率の高精度測定
藤本 将輝 大阪大学
- 10:20~10:40 休憩 (20 分間)

【座長】 羽島 良一 (日本原子力研究開発機構)

- 10:40~11:05 高強度テラヘルツ FEL の利用展開
入澤 明典 大阪大学
- 11:05~11:30 高強度コヒーレント遷移放射光源による吸収分光
奥田 修一 大阪府立大学
- 11:30~11:55 高分子薄膜の加熱溶融に伴う相変化の実時間検出
中嶋 隆 京都大学
- 11:55~12:20 LEBRA-FEL (420 nm~710 nm) の光刺激によるナメクジ視神経の電位変化
穴倉 文夫 日本大学
- 12:20~13:40 昼食 世話人会 (13:20~13:40 : 講堂)

【座長】 奥田 修一 (大阪府立大学)

- 13:40~14:05 東京理科大学赤外自由電子レーザー研究センターにおける光利用研究の現状
築山 光一 東京理科大学
- 14:05~14:30 狭帯域コヒーレントエッジ放射の研究
保坂 将人 名古屋大学
- 14:30~14:55 DC 電子ビームおよび超短パルス電子バンチによって駆動されるスミスパーセル FEL
浅川 誠 関西大学
- 14:55~15:20 シンクロトロンーチェレンコフ放射の発見とレーザーへの応用
山田 廣成 立命館大学
- 15:20 閉会挨拶

25 分講演は発表 20 分、質疑応答 5 分

20 分講演は発表 15 分、質疑応答 5 分